

# 移動式街区訓練施設について

## 《 導入経緯 》

災害が大規模化・複雑化し、消防職員に対してはより高度な消火・救助活動が求められる一方、火災件数の減少傾向や、知識や技術を蓄積した世代の大量退職等により消防職員の現場対応力の低下が懸念されていることから、教育訓練機関としてより実践的な消火・救助訓練を行えるよう導入したものの

## 《 施設 》

◎2階建て共同住宅タイプ(ダミー) × 1棟  
柱外寸 W11200 × D2330 × H5394

※床・屋根なし

◎木造風2階建てタイプ  
※平屋根 屋外階段付

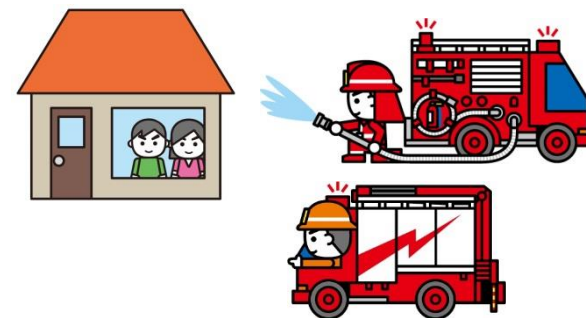
柱外寸 W4660 × D5600 × H5394

※切妻

柱外寸 W4660 × D5600 × H5163

◎木造風平屋建てタイプ × 2棟

柱外寸 W5450 × D2300 × H2500



## 《 特徴 》

- ・屋内進入、外壁等への放水が可能
- ・可動式建物が4棟あり、街区火災(ブロック角、ブロック面、ブロック内)を再現(想定)した訓練が可能

